



令和 5年 7月 4日
校長 大野 孝一

1学期もまとめの時期となりました。1学期を振り返ってみて、今の自分の課題はこれだとわかれば、自ずと夏休みにすべきことがみえてくるでしょう。

修学旅行（3年生）・校外学習（2年生）に行ってきました

○3年生 修学旅行

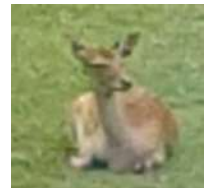
6月26日から2泊3日で奈良・京都へ修学旅行に行ってきました。外国人の多さにびっくりでした。蒸し暑かったのですが、生徒のみなさんは精力的に活動をしました。

1日目はたくさんの鹿が出迎えてくれました。興福寺や東大寺などを班別で見学しました。夜は学年レクで盛り上がりました。

2日目は京都市内の班別行動。朝から蒸し暑い中、事前に計画をしたコースを回りました。予定していたバスが混雑をされていて乗れないことが多くの班でありましたが、班長さんを中心に臨機応変に対応することができました。

最終日も朝から30度以上あり、たいへん暑い中でしたが、クラス別行動で、貴重な体験や見学をすることができました。

さすが3年生だと思えるところが随所に見られました。



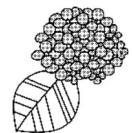
○2年生 校外学習

6月14日、鎌倉へ行ってきました。朝、鎌倉駅に着いた時には少し雨が降りましたが、その後は傘をさすほどの雨は降らずに1日過ごすことができました。少し蒸し暑かったのですが、体調を崩す生徒はほとんどいませんでした。

鎌倉は、学生、一般客、外国人客でいっぱいでした。特に午後の小町通りの人の多さにはびっくりでした。紫陽花の時期は人が多いそうです。

最後に鶴岡八幡宮に集合し、クラス写真を撮りました。ここでもすごい学生さんの数で撮影場所を確保するのもたいへんでしたが無事に終了し、帰途につきました。

1日、疲れたと思いますが、鎌倉ならではの学習ができたのではないのでしょうか。



学力向上に向けて ～定期試験の結果を次に生かそう～

定期試験が終わりました。点数だけを気にしていませんか？

試験は「生徒のみなさんに身につけてほしい力」を考えて出題されています。間違えたところをしっかりと理解するまで勉強することが大切です。間違えた問題やそれと同じような問題に取り組んでみてください。また、夏休みもありますので、1学期の学習内容は2学期が始まる前までに理解しておけるように計画的に取り組んでおくとうよいでしょう。地道な努力が学力の向上につながります。



「共に生きる力」を身につけるために

スマホの使い方 大丈夫ですか？

保護者のみなさまがお子さんにスマホを持たせるきっかけの多くは、お子さんの安全安心を確保するためだと思います。しかしながら、近年は、安易な個人情報の漏洩や SNS での陰湿ないじめなど、スマホがらみのトラブルがとても多いです。相手の顔が見えず感情が伝わりにくいため、うまくコミュニケーションが取れないことも多々あります。また、「ネット依存（インターネット依存症）」は、ネットの利用を自分の気持ちで止めることができなくなるもので、睡眠時間や睡眠の質に影響が及ぶなど、健康問題や社会的問題を起こすものです。保護者のみなさまは、お子さんのスマホの使用状況について把握していますか。与えっぱなしになっていませんか。お子さんの安全安心を確保するには使い方が大切です。

<こんなことはありませんか？>

- ・オンラインゲームや SNS の使用により睡眠時間を削る
- ・食事や入浴の時間も含め、いつもスマホを手元に置いておかないと落ち着かない
- ・メールや SNS を必要以上にチェックする（すぐに返信しないとイケないと考えてしまう）
- ・気付いた時にはおこづかい以上に課金していた
- ・会ったことのない知らない人とネットでつながっている



このようなことがあるとかなり心配な状況です。スマホを持っていないお子さんもいる中で、クラスのグループ LINE を作ることは必要でしょうか。使い方によってはいじめの温床になりかねません。夜中までにすごい数のメッセージが出され、返信に追われる状態が続くことも多いようです。また、撮影した写真を勝手に LINE グループにあげ、個人情報の漏洩につながりそうな不適切な使用も見受けられます。

もう一度、スマホの使用について親子で考えてみてください。もし、スマホ使用について、家庭でのルールがなければ親子で話をしながら作ってみてください。保護者に見せられないのはちょっとあやしいです。お子さんを守るためにルールは必要です。

<家庭でのルール作り> 一緒に作ることが大切です。押しつけはだめです。

- ◇お子さんと一緒に話し合ってルールを決める（使用する時間や場所、場面など）
- ◇お子さんが守れるルールを考える
- ◇ルールを守れなかったときはどうするかをお子さんと考える
- ◇お子さんと一緒に話し合ってルールを見直す

